消防警察重機合同訓練を実施

当消防組合、館林地区消防組合、栃木県警察機動隊は、令和８年10月29日(木)、石橋地区消防組合重機訓練場において合同の重機訓練を実施しました。

当日は、実践的な環境のもとで各機関の操縦者が参加し、バックホウによる最大傾斜角30度を超える坂道の昇降を行う「傾斜地操縦訓練」をはじめ、車両が通行できるよう土砂の埋戻しや整地を行う「道路啓開訓練」、片輪走行やピボットターンにより車体を大きく傾けた状態での「走行訓練」を実施しました。実動部隊は、各訓練を通じて転倒リスクを踏まえた安全な姿勢保持や、誘導者との連携要領、高度な操作技術の習得に努めました。

今後も各機関と連携を密にし、災害時における迅速で円滑な重機運用および消防力の向上に努めてまいります。





